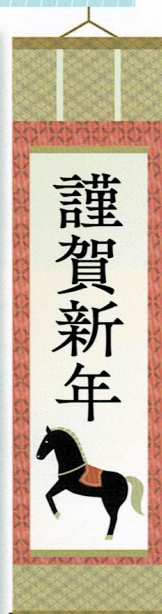


2025年のできごと フォトニュース HONGO



館報 ほんごう

発行所
本郷公民館
編集発行人
北沢哲也
編集部
山口 090-1216-9360
印刷所
第一企画(株)
026-256-6360



町内会だより

区長 藤田 彰

謹んで新年のお祝いを申し上げます。本郷町の皆様には、健やかに新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年の町内会活動で先ず挙げられるのは、利用者減少による9月末での長電バス牟礼線の廃止問題への対応でした。地域の公共交通を維持するため、三輪自治協と連携して、住民の署名活動を含めて、長電バスに対して早い段階から強力に要望を行いました。



長電バスへ要望署名提出

9月末で牟礼線は廃止となりましたが、10月からは、淀ヶ橋退目線（デリシア前の東西通り）に運動公園線の経路変更という形で、バスが走ることになり、三丁目アメリカンドラッグ前には、新たに「三輪東」バス停が新設されました。

せっかく維持されたバス路線です。今後はこれまでに以上に積極的



10月から長電バス運動公園線が経路変更で運行



にバスを利用することで、将来的にもバス路線が維持されるよう、皆さんと共に努めて参りましょう。

10月から、町内会の回覧板をインターネットで閲覧できるようにしました。三輪自治協ホームページの機能を充実させ、各区の情報発信も可能にしました。

【三輪地区住民自治協議会ホームページ】↓【MENU】↓【活動ブログ】↓【本郷区】の順で開くと閲覧できます。紙の回覧板も今までどおり回します。

三輪自治協ホームページでは、自治協の回覧物とはもとより、他の区の回覧板も閲覧できますので、ご覧になってください。

町内会として最優先で取り組んでいる通学路の安全対策では、これまで警察や市へ要望等を行って参りましたが、昨年からの成果が表れてきました。

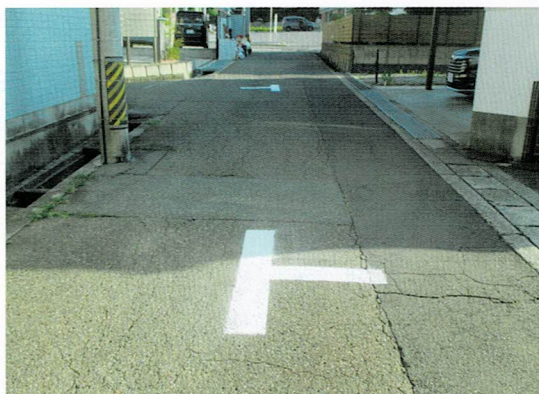
三輪1345丁目交差点では、中央警察署により、歩行者用信号機を車両用信号機より先に青にする、いわゆる「歩行者先出し方式」に改修していただいたほか、市では、交差点の南西の角に、信号待ちの歩行者を守る、緑色のガードポール2本を設置していただきました。

した。

町内会が出来るものとして、市から材料支給を受け、町役員が主な通学路の交差点に、十字やT字の白線引きを令和6年と7年に37か所施工しました。

令和5年と6年には、市の建築指導課の支援を受けて、主な通学路沿線のブロック塀の安全点検を29か所実施し、その結果を所有者にお知らせしました。これまで皆様のご協力により、5か所で改善していただきました。

また、三輪幹線の舗装工事や、淀ヶ橋退目線の三輪1345丁目交差点から東の舗装工事などが実施され、北長野通り線の道路改良



主な通学路交差点に白線引き



自主防災会員による安否確認訓練

工事も年次計画で進められています。
市の袋詰めアスファルト支給による道路の軽微な穴埋めや、公園や水路の草刈りなどは、これからも、住民の皆様と協力して、地域で出来ることはできるだけ対応し、地域で出来ないことは市へ要望していくというスタンスで対応していきたいと思っています。
10月の防災訓練では、東部と西部の皆様にも自宅で安否通知カードの掲出などで参加していただき、自主防災会と連携した安否確

認訓練を実施しました。来年度は中部ⅠとⅡと南部を対象に、同様の訓練を実施する予定です。
そのほか、令和7年度本郷町事業計画に位置付けたイベントや行事、各種事業については、関係団体さんなどのご協力により、計画どおり実施することができました。
今後とも、協力と支え合いによる町内会活動を通じて、「安全安心で、きれいで住みやすい、活気あるまちづくり」に、関係団体などと連携して取り組んで参りたいと考えております。町内の皆様には引き続き、ご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



自主防災訓練「各戸で安否通知カード掲出訓練」

公民館だより

■公民館事業を振り返って

本郷町公民館長 北沢 哲也

いつも公民館事業にご理解とご協力をいただいております。感謝申し上げます。

今年度も残りわずかとなりましたが、様々な事業を行わせていただき、本郷町の皆さんに楽しくご参加いただけたかと思えます。

年齢50を超えてから考えることがあります。それは「もしこの仕事を引退（退職）したら何が残るのだろうか。次は何に頼つたらいいのだろう。仕事以外で関係している人つてどれだけいるのだろうか？」ってことです。

とかく働いている方々は居場所作りが後回しになってしまい、退職後などでは自分の居場所作りに苦慮されることが多いとお聞きます。かく言う私も大した見識や趣味もない中で、新たな仲間作りは下手くそな分類かと思えます。

ぜひそういった方々には公民館活動にご参加いただき、一緒に文化研修や若者教育、人権教育、ボランティア活動に参加して欲しいと思います。

言葉にしてしまうと何だか敷居が高いものに感じるかもしれませんが、近所、地域のみんなで一緒に活動しましょうというレベルです。

今年度も、スマイルボウリング大会や夏祭り、フラワーアレンジメント、餅つきなど、だれもが気軽に参加できる行事を行いました。そこには日頃からお見かけはするのだけでも話したことはない、近所らしいけどどんな方なのか知らないといった方々、「はじめまして」から始まる新しい居場所作り（経験）があるかも知れません。

この広報紙を通じて、多くの方に本郷町の良さや発見を見つけて欲しいと思います。

スマイルボウリング



フラワーアレンジメント

美和神社 年中行事



9月 秋季大祭本祭り



9月 美和神社秋季大祭「子どもみこし巡回」



12月 美和神社越年祭



12月 美和神社越年祭



1月 美和神社元旦祭



2月 美和神社追儺祭



4月 美和神社春季大祭



9月 神楽巡回

美和神社と秋季大祭

氏子総代 傳田 裕章

本郷町では、昨年四月から七年振りの大当番町として一年間、美和神社神事齋行と境内施設の運営管理全般を行っています。

美和神社創立年是不詳ですが、古くは「三代実録」清和天皇の貞観八年（八六六年）二月七日の条にその存在が推測される記述があり、又、一〇世紀初頭に編纂された「延喜式神名帳」において美和神社は水内郡九座の一社としての筆頭に記載されています。祭神は三輪大物主神・相殿は国業比売神として伝承されています。又、神社名表記は「三和神社」とされていましたが安永年間（一八七二）以降から「美和神社」となっています。祭神・社名とも大和国の大神神社と同じ三輪系の神社で、その三輪型鳥居は大神神社の物を模した三ツ鳥居と呼ばれており、全国でも三〇程しかない大変珍しい鳥居です。

美和神社では四大祭を含め年に七つの神事（春季大祭・風祭・秋季大祭・新嘗祭・越年祭・元旦祭・追儺祭）があり、中でも百末社（石祠）に祝膳を捧げる越年祭は他に

類を見ない美和神社特殊神事として受け継がれています。

古くから三輪の地を守護する美和神社ですが、昨年九月二六日・二七日両日に亘り秋季大祭が齋行されました。例年同様の秋季大祭と言いたい所ですが、実は令和二年に始まった新型コロナの影響を受け、令和二年から三年間は二六日宵宮・二七日日本祭り共に神事齋行のみとなり、二六日宵宮の神楽・神輿、演芸舞台・夜店は中止を余儀なくされました。それでも新型コロナの落ち着きと共に令和五年から徐々に宵宮は元の姿を取り戻しつつあります（ただし、演芸舞



美和神社追儺祭（節分豆まき）



しめ縄づくり

台は催行者の高齢化に伴い廃止され、又、氏子七ヶ町による合同神楽奉納は現在もなお実施されず大当番町のみの一頭奉納舞いとなっています。大当番町としては地域の皆様が楽しみにされている秋季大祭を今年度も無事に齎行出来たことは、準備段階からの苦労が報われた思いです。

大当番町の役目もこの館報が発行される頃には残り3ヶ月程かと思いますが、次年度大当番町に無

事に引継ぎされるまでしっかりと勤め上げる覚悟です。(一部出典『三輪郷土誌』三輪地区市制一〇〇周年記念事業実行委員会発行)

祭典委員会だより

祭典委員会の活動を通じて

本郷町祭典委員長 仲村 豪恭

本年度は本郷町が大当番の年にあたり、祭典委員の人数も例年より多く、美和神社秋季大祭も無事終わることができました。本郷町の皆様はじめ多くの皆様のご協力の賜物と感謝いたします。

私は今年2年目の祭典委員です。1年目は何もわからず氏子総代はじめ組総代等々の指示、助言などいただき、2年目に入りました。

何十年前も前、三輪小学校に通っていたころ「美和神社の幟旗は誰が揚げるのかな?」と思ったことがありました。先人から続くそんな行事の仕事に少し関わることができ、私にとってまた新たな視野を広げる機会になりました。

祭典の仕事を通じていろいろな方々と関わることで素晴らしい時間を共有できたことに感謝し

ます。

それは、祭典の準備などで都合が悪いときは休めて、子供神輿の組み立ても「あー間違えた」と笑いながら直せるようなゆるやかな関係性がありました。

また、地藏盆や秋祭りに際しても子供たちの笑顔や「ありがとう」との声掛けがとても嬉しく、楽しんで祭典の仕事が出来ました。



地藏盆会「大数珠回し」

● 小学校最後の子どもみこし

三輪小学校6年 三浦陽希

今年の秋祭りのおみこしは、本郷町から60人をこえる子どもが参加して、みんなで力を合わせて美和神社まで運びました。重かったけれど、笛を鳴らしながら協力しておみこしをかついで、楽しい思い出になりました。

参加した中には小さい子もたくさんいて、にぎやかでした。ですが、大きなおみこしが2つあり、持つのは5、6年生が中心だったので、動かすのは大変でした。

私は4年生の時に初めておみこしをかつぎました。その時は6年生の人たちを頼もしいなと思いま



大勢参加した子どもみこし

した。私も下の学年にそう思われるように、積極的にやろうと思いがんばりました。

おみこしは、子どもたちだけではなく、地域の方たちがたくさん手伝ってくれています。例えば、おみこしの組み立てや、かついでいる最中のパトロールなどです。

私は3年間、この子どもみこしをかつぐことがとても楽しかったので、これからもずっとつづいてほしいです。

神楽獅子舞保存会だより

■本郷神楽保存会について

本郷神楽保存会 掛川 貴弘

本郷神楽保存会は、本郷町の活性化と伝統文化保存を目的とし活動しています。

発足以来十数年、笛及び太鼓による巡行神楽として、また数年前に復活した獅子舞による辻舞やお祝い舞などで美和神社秋季大祭を盛り上げてきました。

2025年は昨年に引き続き東西両方のルートを回らせていただき、多くの皆様に舞を披露させていただきました。

笛や太鼓、獅子舞にご興味のある方、神楽や伝統芸能にご興味のある方は、4月から毎週土曜日に練習を行っておりますので是非一度練習の見学にお越しください。20代から70代まで幅広い年齢層で活動しており、地域外から参加されている方もいらつしやいますので、ご家族やお友達とお誘いあわせの気兼ねなく見学にお越しただければと思います！

また、来年度も引き続き町の活性化等を念頭に置き活動し、秋祭りでは個人宅などの新築・初孫・長寿等のお祝い舞を行いたいと考えておりますので、ご依頼お待ちしております！



本郷夏祭り「獅子舞」

育成会だより

本郷町育成会会長 六波羅 聡子

この1年間、本郷町育成会活動にご協力いただき、本当にありがとうございました。皆様の温かいご理解とご参加のおかげで、今年もたくさんの方の「子どもたちの笑顔」に出会うことができました。

夏には、賑やかな夏祭り、秋にはみんなで力を合わせて担いだお神輿と、素敵な思い出になりました。保護者の皆様が連携し、地域の大きな輪を感じる瞬間でした。また、地道な資源回収は、子どもたちの「地域を大切にしている心」を育みました。



ごみゼロイベント
「みんなの公園はみんなできれいにしよう」



「折り紙」



「ストラックアウト」



「美和甚句」

本郷夏祭り

今年から加わった環境整備では、普段子どもたちが使う公園の草取り清掃をしました。親子で頑張ってくださいました。様々な活動を通して、子どもたちは助け合うことや、地域の一員としての役割を優しく学んでくれると思います。

たことと思います。これからも、地域全体で温かく見守りながら、子どもたちの成長を支えていきたいと願っています。



福祉会だより

福祉会の活動を通じて

野口 由美子

ふれあいサロンで皆さんとお会いして、おしゃべりしたり、音楽したり、ゲームしたり……楽しいです。健康の勉強をしたり、実際に体を動かしたり、ためになり、元気になります。

一番びっくりした事は、詐欺の電話がかかって来た時、「あれ、どこかで聞いた事があるな」と、警察の方に教えていただいた事が頭に浮かんで、すぐに電話を切っ

て判断できた事でした。

防災の役をさせていたいただいた時にサロンに出合いました。避難訓練をどう計画するか、住民自治協議会にお伺いしました。相ノ木西



ふれあいサロン
「自分の体をチェックしよう」



ふれあいサロン「ピアノとフルード」



敬老の日お祝いサロン「交通安全教室」



敬老の日お祝いサロン「マジックショー」

では防災とサロンを一緒にしていただきました。何か関係があるなと思いつつとサロンに出続けました。月に一度無事に公会堂に集まる事、皆で交流する事、これらが日頃からの訓練になり防災の役にたっているのだなと思いました。

役を通して、協力の温かさを痛感しました。

児童委員だより

主任児童委員として

今井 博美

民生委員は、児童委員も兼ねますが、高齢者への対応が主な活動になります。子どもや子育てに関して、主に任されている主任児童委員として、相ノ木東の岡宮純子さんと、三輪地区全体を担当しています。

先輩方から受け継いだ大切なバトンが、「子どもと親の育ち合いサロン」です。毎月1回、三輪公民館で、ボランティアスタッフの協力を得て、開催しています。コロナ禍を経て、今年度より、以前と同様に予約不要、誰でも自由に参加できるようにしました。子ども達は広いホールでのびのび遊び、お母さ

ん同士交流の場になっています。

育ち合いサロンでは、季節の行事を取り入れ楽しんでもらっていますが、一番人気なのは、「ぴょん」の絵本に合わせ、お家の方に「高い高い」をしてもらう事です。会場に、子ども達の笑顔があふれ、参加されている親子の皆さんから、私達はたくさん元気をもらっています。

いつも、子育てに家事に頑張っているお母さん方が、このサロンに来ることで、少しでもホッとできればと思います。お子さんを連れて遊びにいらして下さい。お父さん、祖父母の方も大歓迎です。

ボランティア活動報告

見守りボランティアの活動

東部 前田 暎子

民生委員児童委員として、担当地区の高齢者の皆さんへの対応活動が多く、児童・生徒の皆さんとの交流は少ないのですが、登校時の見守り、あいさつや声かけのボランティアの活動を通して、ふれあいの時間をもらっています。この活動は月曜日から金曜日の毎朝、賛同された町内有志の方々と、本郷

町役員などの2名で行っています。

毎朝木曜日は延命地藏尊近くで、本郷町のボランティアの一丁目渡邊正人さんと2人、登校時の見守り声かけボランティアをしています。顔なじみになった三輪小学校、柳町中学校、長野ろう学校などの生徒さんと笑顔であいさつを交わしています。気持ちのよい一日の始まりです。私たちに声をかけてくれる子供たちから元気をもらっています。

見守りボランティアの活動は6年目になり、黄色い帽子の新入生だった子供たちが今年は卒業を迎えます。子供たちの成長を身近に感じることができて、とてもうれしく思います。

朝の少しの時間子供たちと触れ合ってみませんか？ 町内会の回覧で募集していますのでご参加ください。

環境美化推進会だより

環境美化推進会の活動を通じて

本郷町環境美化推進会長

霜田 正顕

新春の候、本郷町の皆様におか

れましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

昨年4月に当会長に就任しまして、早いもので9か月が経過しました。町内会の役は初めてのことで、就任当初は前任者からの引継ぎに始まり、職責の重さに不安で心配になりました。その間、ごく一部の方の違反ごみ問題等、多少のトラブル的なものはありましたが、区長、旧会長及び各委員はじめ皆様の支えによりここまでこなすことができました。

環境美化活動はもちろん、町内会活動を通じて、いろいろな知識、経験が少しずつですが増えたように思いますし、何より町内会の皆様の人脈が広がり、新たな発見がありました。また、私は生まれも育ちも本郷町でして、古い人脈との再会もあり、「やってよかった」と思えることもありました。

毎週町内8か所の資源ごみ集積所を巡る等の全般の維持管理、可燃プラゴミ置き場の維持管理の大変さがありますが、本郷町のため、自らの成長のためにこれからも頑張りたいと思います。皆様も今後とも引き続き適正なゴミ出しにご協力をお願いいたします。

本郷町町内会の回覧板がインターネットで閲覧できるようになりました!!

◎パソコンの場合

- ① 三輪地区住民自治協議会ホームページを開く

<https://www.miwajichikyo.com/>

- ② 活動ブログを開く



- ③ 本郷区を開く
(下の方にあります)



◎スマートフォンの場合

- ① 三輪地区住民自治協議会ホームページを開く

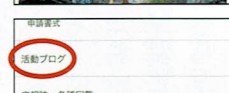
(右の QR コードからアクセス)



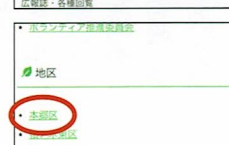
- ② MENU を開く



- ③ 活動ブログを開く
(下の方にあります)



- ④ 本郷区を開く
(下の方にあります)



※紙の回覧板も今までどおり回します